

牛窓西小学校（瀬戸内市牛窓町鹿忍）で30日、バスケットボール教室が開かれ、日本代表として活躍した塩屋清文さん（41）＝山口県出身＝が、児童にスポーツの楽しさを伝授した。

児童約70人がボール操作の指導を受け、チーム対抗のドリブル競争などに挑戦。塩屋さんとのミニゲームも行い、児童は果敢にボールを奪ってシュートを放っていた。

塩屋さんは児童からの質問に答え、バスケットボールを始めた理由や選手時代の一日の練習量など説明。

バスケットの楽しさ伝授

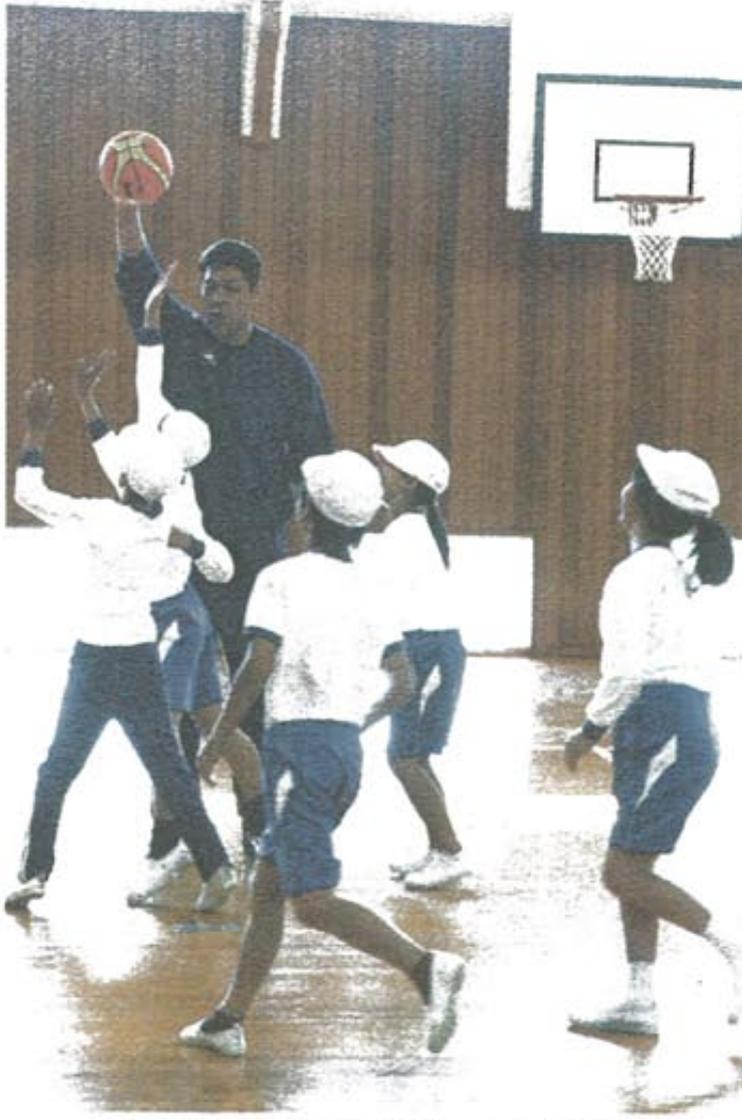
牛窓西小で元日本代表・塩屋さん

「夢を持ち、こつこつとんとゲームができて楽しん頑張ってほしい」と呼びかけた。「シュートが決った。児童は「塩屋さんまっとうれしい」などと

話していた。

同教室は日本体育協会などの「子どもの体力向上啓発事業」の一環。

（西崎哲也）



塩屋さんとミニゲームを楽しむ児童